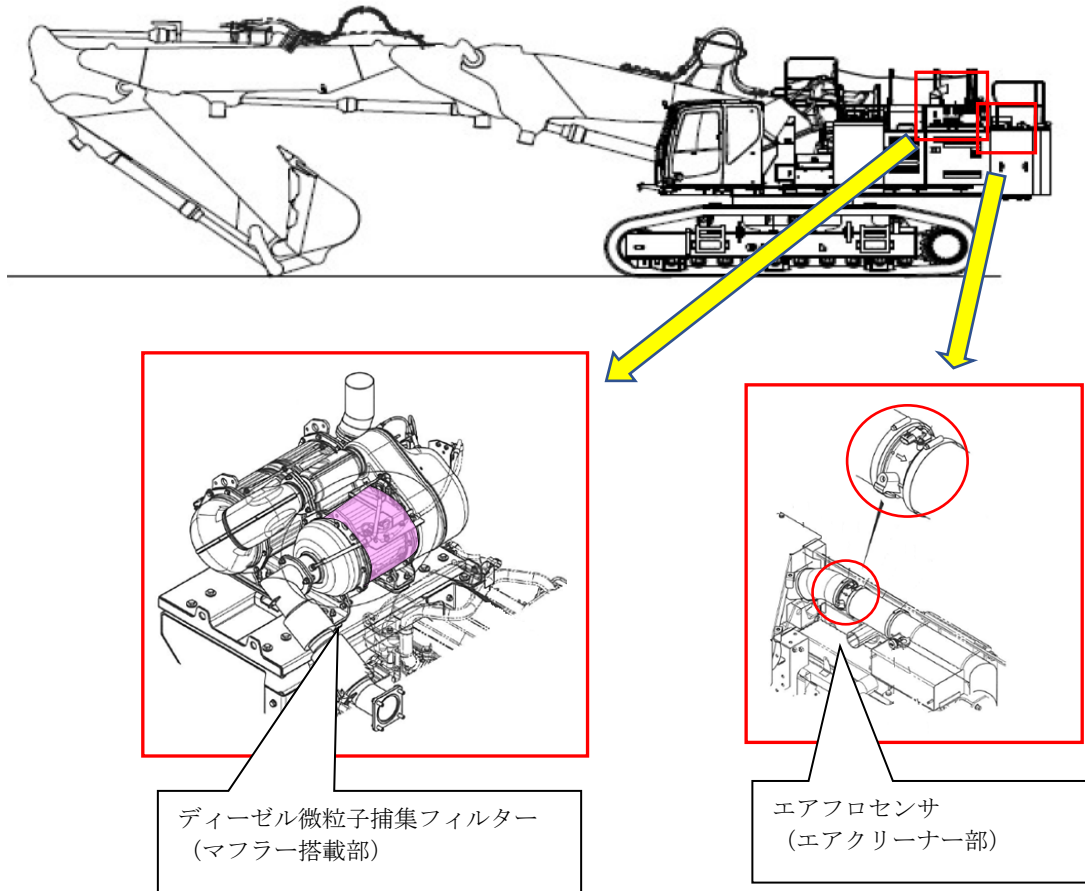


改善箇所説明図



不具合発生箇所

②ショベルの E13C-YM エンジン搭載機械において、エアフロセンサの経年変化およびディーゼル微粒子捕集フィルター（以下、DPF）の異物堆積により排出ガス再循環装置（以下、EGR）を通過する排出ガスの流量が低下することで窒素酸化物が増加した際に、尿素水噴射制御プログラムが不適切なため、適正な尿素水量を噴射できないことがある。そのため、排出ガス中の窒素酸化物の排出値が規制値を超えるおそれがある。

改善内容

②E13C-YM エンジン搭載機械について、暫定措置としてエアフロセンサおよび DPF の状態を故障診断ツールによって定期的に点検し、計測数値が基準値を超えた部品は交換する。また、工事実施報告書の定期点検整備項目にエアフロセンサおよび DPF を追加する。なお、恒久対策が決定し次第、改めて措置を実施する。

識別

定期点検の識別について、運転席内に保管する工事実施報告書にて実績を確認する。

エアフロセンサおよび DPF 交換の識別について、交換した部品の近傍に白色ペンキまたはシールでマーキングを交換都度行う。